

令和5年度

県営水道フレンズ  
アンケート調査の結果

令和6年3月

神奈川県企業庁

## 目 次

I	調査の概要	
1	調査目的	1
2	調査内容	1
3	調査対象	1
4	調査方法	1
5	調査期間	1
6	回答率	1
II	調査結果	
1	水道水のおいしさについて	3
2	県営水道の情報発信	6
3	県営水道の今後の取組	17
4	水道フレンズについて	20
	資料：令和5年度 県営水道フレンズアンケート調査票	22

## I 調査の概要

### 1 調査目的

「県営水道フレンズアンケート調査」は、県営水道フレンズの皆さんに、県営水道に対する理解度やニーズをお尋ねし、その結果を今後の県営水道事業経営や広報活動の基礎資料として活用するとともに、フレンズの皆さんに、県営水道に対してより一層の理解を深めていただくことを目的として実施しました。

### 2 調査内容

- (1) 水道水のおいしさについて
- (2) 県営水道の情報発信
- (3) 県営水道の今後の取組
- (4) 水道フレンズについて

### 3 調査対象

県営水道フレンズ登録者 459 人

### 4 調査方法

インターネットによる回答（電子申請システム）

### 5 調査期間

令和6年2月1日（木）～2月14日（水）

### 6 回答率

回答数	146 件
回答率	31.8%

<参考>回答者の内訳

当アンケート回答者の内訳は以下のとおり

表 1

性別	人数
男性	63
女性	83
計	146

表 2

年代別	人数
10代	0
20代	3
30代	16
40代	28
50代	48
60代	20
70代	24
80代	7
計	146

表 3

地域別	人数
相模原市	41
鎌倉市	10
逗子市	5
葉山町	0
藤沢市	20
茅ヶ崎市	14
寒川町	5
平塚市	5
二宮町	2
大磯町	4
厚木市	16
伊勢原市	7
海老名市	2
大和市	12
綾瀬市	3
小田原市	0
愛川町	0
箱根町	0
計	146

表 4

職種	人数
会社員	48
自営業	7
主婦・主夫	37
パート・アルバイト	18
学生	4
無職	23
その他の職業	9
計	146

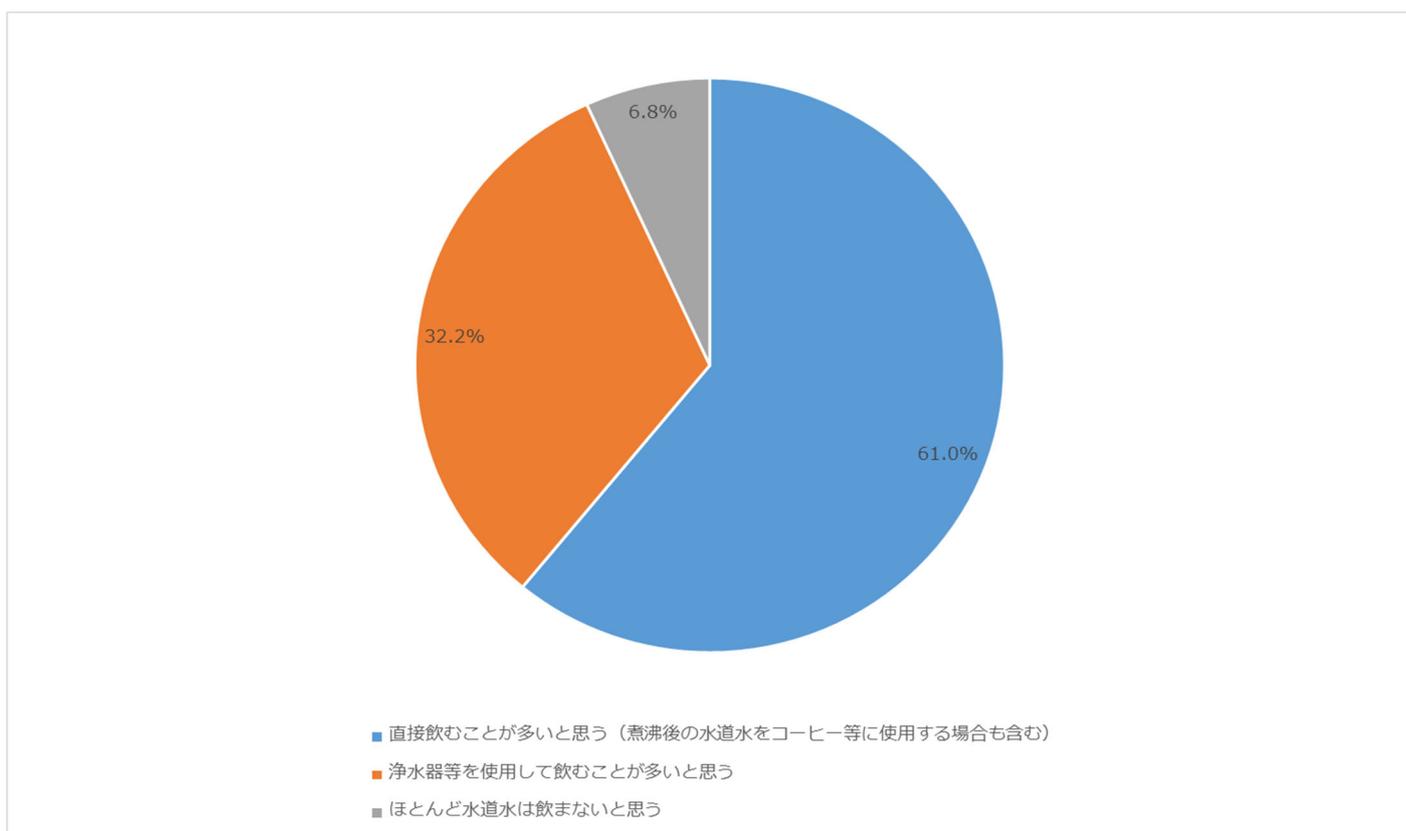
## II 調査結果

※回答の構成比（%）は小数点以下を四捨五入しているため、合計が100とならない場合もあります。

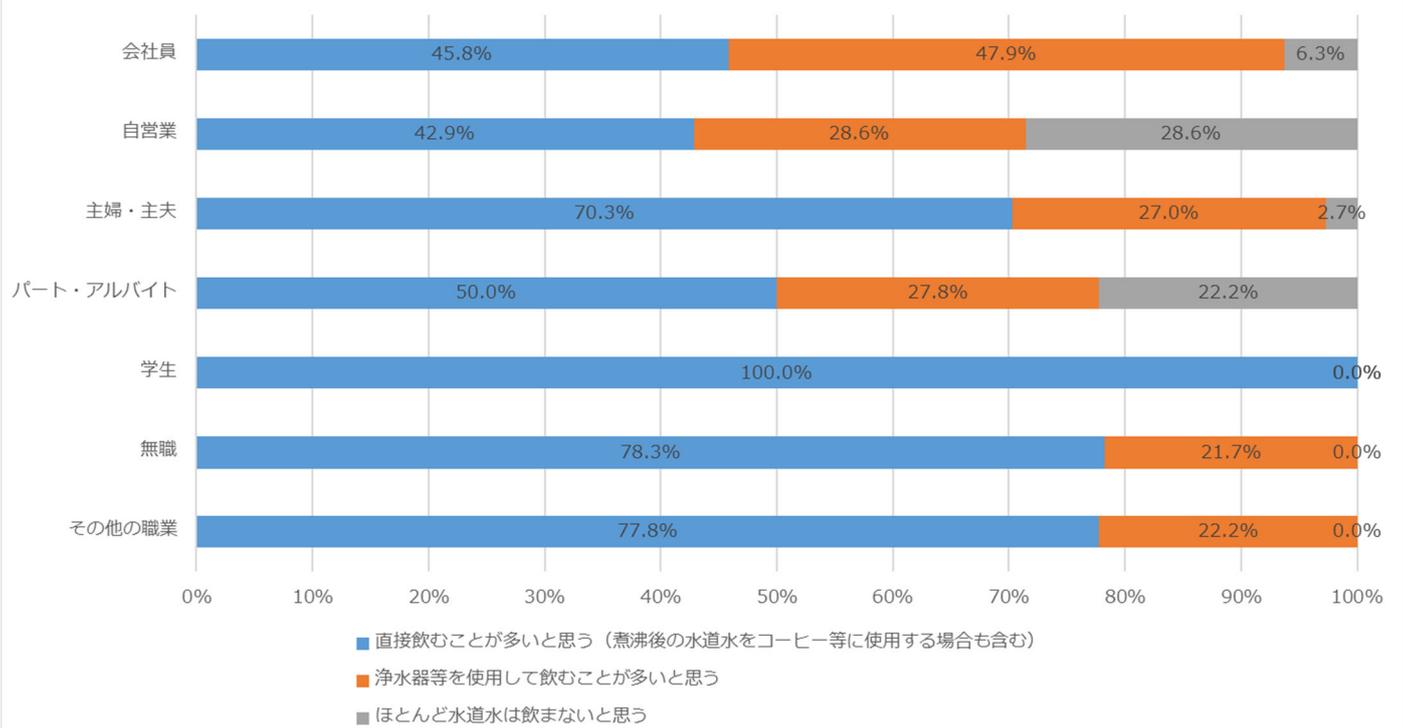
### 質問1 水道水のおいしさについて：水道水の飲用

「普段から県営水道の水道水を飲んでいますか。」

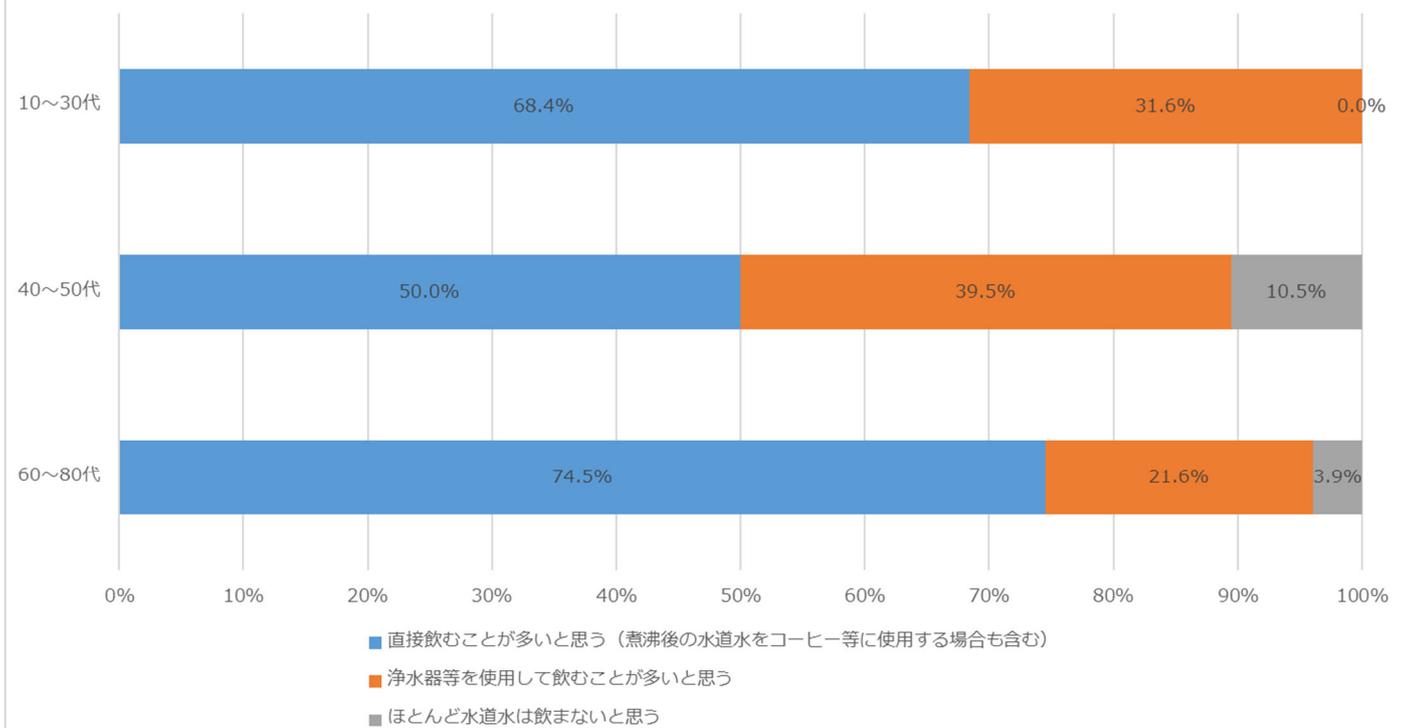
「直接飲むことが多いと思う」と回答した人の割合が61.0%と最も高く、「浄水器等を使用して飲むことが多いと思う」と回答した人の割合が32.2%、「ほとんど水道水は飲まないと思う」と回答した人の割合が6.8%となった。



### 職業別



### 年代別



## 質問2 水道水のおいしさについて：質問1に付随、理由

「質問1に関連して、その選択肢を選んだ理由がありましたら入力してください。」

(直接飲むことが多いと思う)

- ・水質（品質）に信頼しており、臭いや味に気になることはない。
- ・おいしくて安全だから。
- ・すごく助かります。水は大切に使うということを再認識しました。
- ・ふつうにおいしいと思っているので。安全性も高いので。まず美味しいと思うから。そして安心できるから。
- ・さがみの水の記事などを読んで、水道の水質の安全性を知ることができた。あの記事を読んだから、我が家では以前使っていた浄水器は使わなくなった。水道の蛇口から出てくる水が一番美味しく安心できる。
- ・安心して飲めることを知っているから
- ・寒川浄水場を見学して、水道水は安全でおいしいと思ったので。
- ・県営水道水は水質検査もきちんと行われており安心安全でカルキ臭もなくおいしい。戸建ての住宅なのでマンションのような貯水槽もないのでそのまま常用している。
- ・臭いもなく、変な味もない、ので問題なく日常飲用しています
- ・浄水器を通して水を飲んでも、直接水道水を飲んだ時と味が変わらないので、水道水を飲んでいる

(浄水器等を使用して飲むことが多いと思う)

- ・カルキ等気になるので
- ・キッチンの蛇口に浄水器が付いており、飲料用の水は浄水器を通して飲むことが習慣になっているため。
- ・さらにおいしく飲みたいので
- ・なんとなく習慣でそうしている
- ・マンション住まいでタンクに溜まった水が供給されるため味が落ちる
- ・以前浄水器が良いと勧められて購入したので、そのまま使用しているから。
- ・塩素など抜けておいしくなっているから
- ・家を買った時に浄水器が備え付けられていた。料理や飲用には浄水器を通した水を使用している。

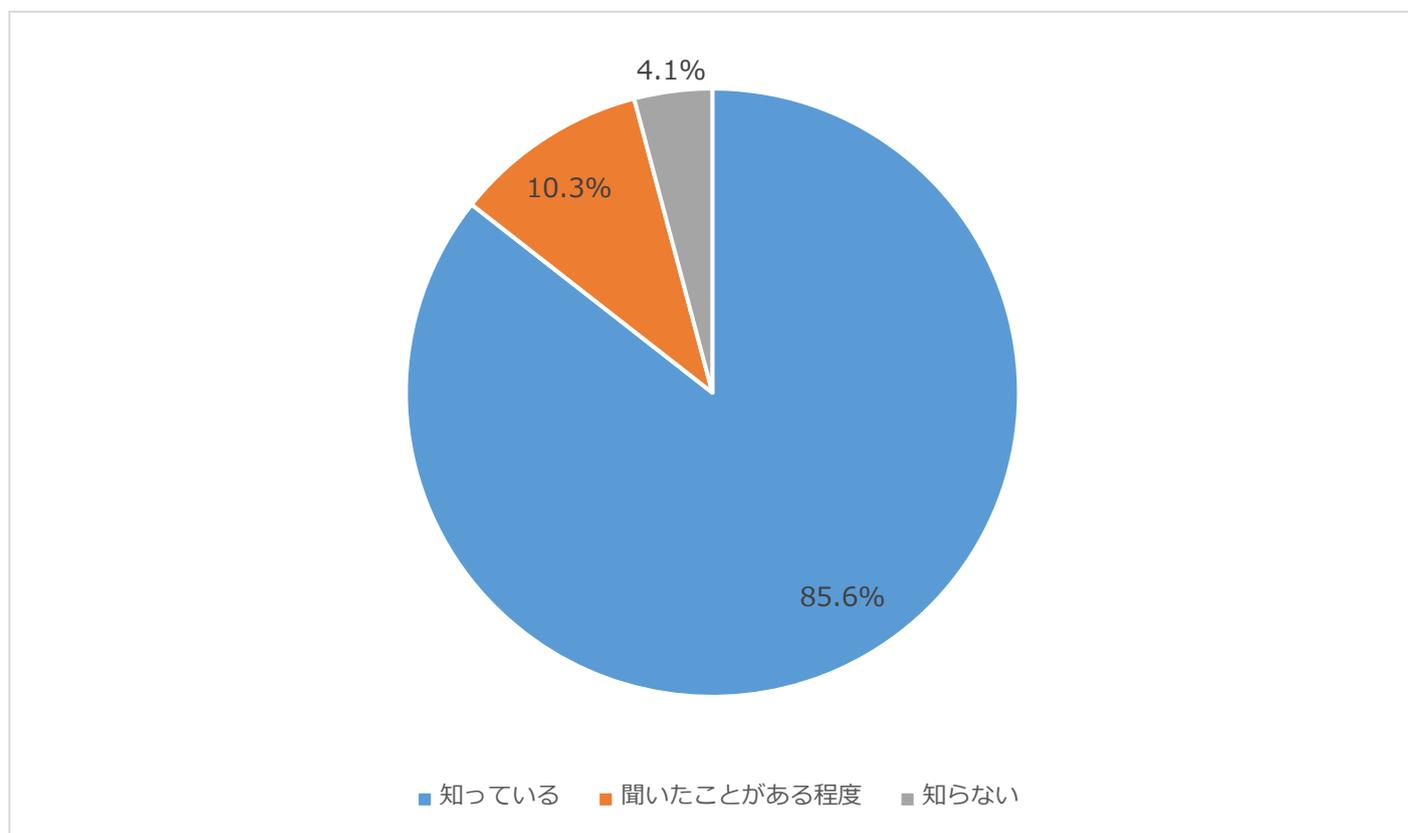
(ほとんど水道水は飲まないと思う)

- ・おいしくないから
- ・ペットボトルのお茶を購入しているので
- ・水道水は煮沸してから飲むようにしているマンションなので危ないので築年数の経ったURに転居後、安全面が気になって飲めなくなりました。

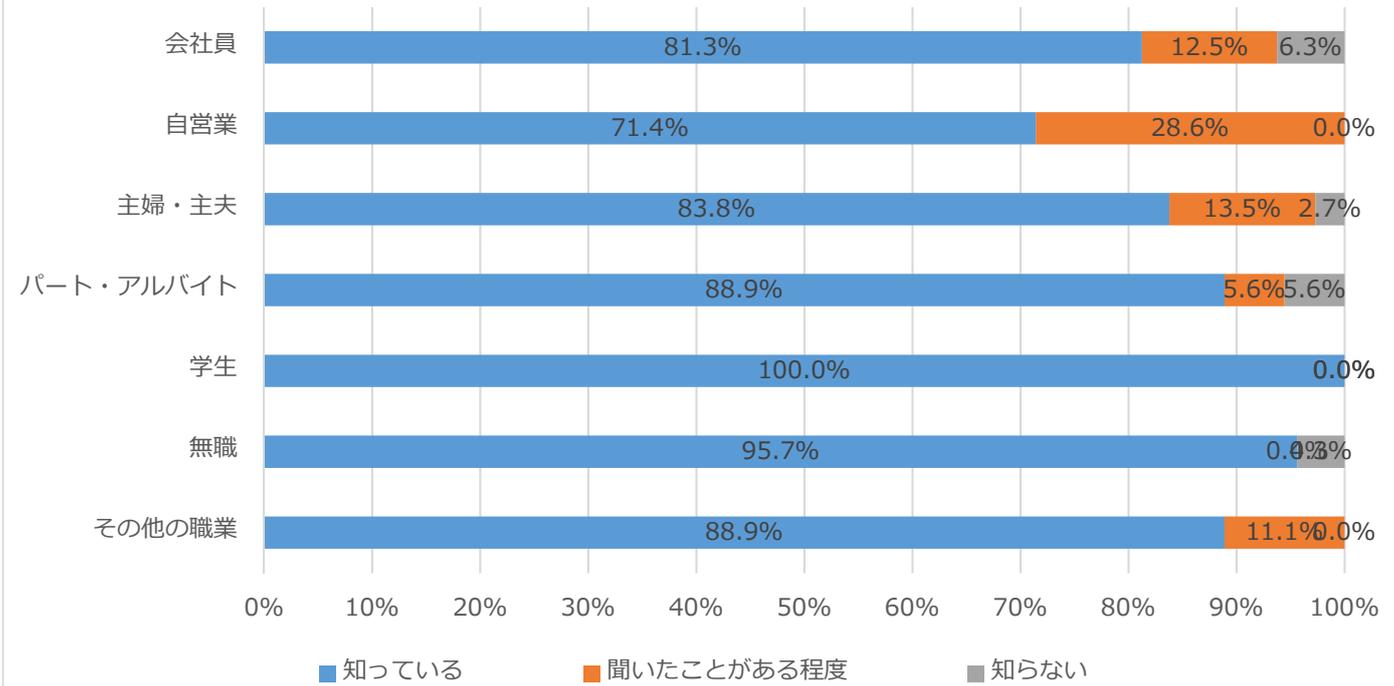
### 質問3 県営水道の情報発信：さがみの水の認知度

「県営水道の広報紙「さがみの水」を知っていますか。」

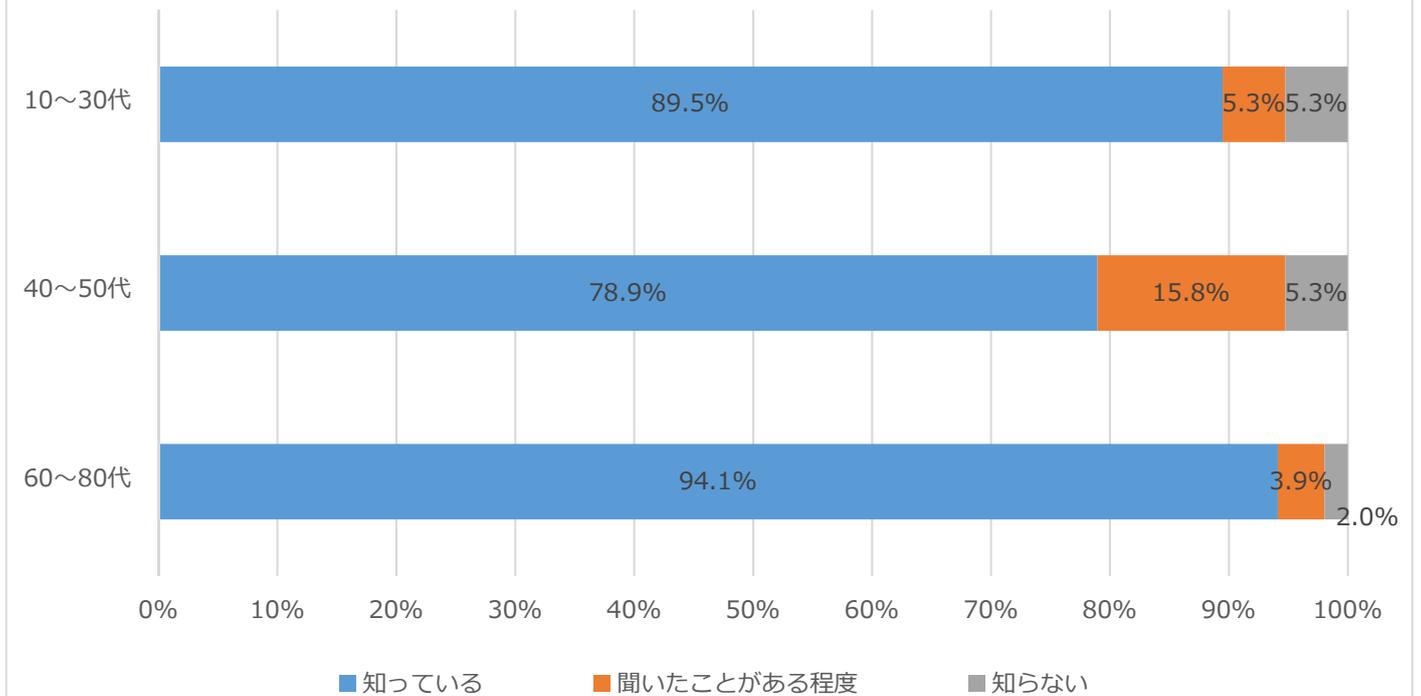
「知っている」と回答した人の割合が 85.6%と最も高く、「聞いたことがある程度」と回答した人の割合が 10.3%、「知らない」と回答した人の割合が 4.1%となった。



### 職業別



### 年代別



#### 質問4 県営水道の情報発信：さがみの水「特別版」のご意見・ご感想

「県営水道では、これからも事業を持続していくための課題を、水道水をお使いいただいている皆さんに、より身近な問題として一緒に考えていただくため、令和4年1月から広報紙「さがみの水」の特別版として新たに紙面を増やし、特集を組んできました。

令和6年1月発行の「さがみの水」特別版「100年水道へ向けて」についてお聞きします。

電子申請システム上に参考で「さがみの水」特別版を添付しています。

記事を読んで気になったところや、その他ご意見・ご感想を自由に入力してください。」

(紙面の見やすさ)

- ・全体的に分かりやすく説明されていると思った
- ・カラーが多くて読みやすくなった。
- ・カラーで読みやすいです。
- ・カラーになっているので見る気持ちが高まった。
- ・カラーリングが綺麗で見やすい
- ・とても分かりやすかった。
- ・もう少し具体的にわかりやすくしてほしい。
- ・もう少し文字数が少ないと読むハードルが下がる気がします。
- ・図を用いることでイメージがわきやすかった。

(100年水道について)

- ・「100年水道」という概念がわかりにくい
- ・「100年水道にむけて」「30年後の目指す姿」と言った長いスパンで考えられており、分かりやすかったです。
- ・100年水道と言うが、すべてのインフラは未来永劫続けていくものなので、続けていくために今やることは何？と聞きたいです。
- ・100年水道へ向けての、パルテノン神殿のような4本の柱がわかりやすくよかった。カップーその他の4人のキャラクターも4本柱をイメージしているのだろうか。4人が並んでいるデザインはとても気に入った。
- ・100年続く、つなぐ、記事が分かりやすく、興味を持ちました。
- ・県営水道が100年先も安心・安全で使用できる記事がわかりやすかった。  
今年10月に水道料金が値上げされるが、その事について具体的に知りたかった。  
(値上げ理由や値上げ幅など)

(30年後の目指す姿について)

- ・30年かけて、信頼される水道と、経営基盤となる水道にしていくことがわかった。  
水道料金のあり方についての検証内容が知りたい。
- ・30年後を見つつ、5年ごとに計画を見直すところがいいと思いました。
- ・30年構想に興味をもちました

- ・長期的な展望にたって事業に取り組む姿勢は良いと感じた

#### (水道料金について)

- ・水道料金が高いか安いかは他がわからないだけにわからない。  
電気料金は値上がりしているのので、いずれ水道料金も値上がりしてしまうのではないと思う。
- ・水道料金について詳しくおしえてほしい
- ・水道料金の今後の経過について
- ・水道料金改定の問題がありますが、30年の長期構想を練るうえではこちらが一番重要な問題かと思えます。今後人口減少や地方都市の過疎化が一層進んでいくと思われる中で、現在の改定料金でこれから先、県営水道事業を継続していくことができるのか。料金を改定したとしても、今後の人口推移の状況によっては、段階的に、水道管の改修を行わない地域を作っていくなど、さらに深刻な計画も打ち出される可能性があるのか。水道を使用するすべての県民にかかわる事項であるため、目指す姿がある一方で、避けられない課題があることを今以上に明確に記載すべきではないかと思えます。

#### (災害対策)

- ・「効率的な事業運営」で人口減少社会と並んで高齢化社会となる中で災害時の安心安全な水道水をどういう基本的な考え方で担保していくのかを知りたい。
- ・この先の水道事業の目指す方向がハッキリとしていて、そのための取り組みが見やすく良いです。ただ、災害等への取り組みがもう少しわかると良かったかなと。
- ・災害、事故にも強い水道の話をもっと詳しく知りたい。
- ・災害・事故に強い水道に努めているのが理解できた
- ・災害対応の記事に興味があった。その後能登半島付近の地震発生後の水道復旧のニュースを見て、水道の大切さを実感している。
- ・日本各地で大きな地震が発生しています。その都度インフラがズタズタになってしまう報道を目にします。電気・水道は何日も止まって、大変な生活をしている様子が写し出されます。「災害・事故にも強い水道」は喫緊の課題です。対策の現状を知りたい。
- ・能登地震の影響もあるので、水道管の老朽化対策や地震などの災害対策について詳しく教えて欲しい。

#### (水道設備)

- ・今回の能登地震でも水道が使えず住民が困っています。100年といわず永久に使い続けられるよう願いたいところです。しかし突発的に起きる事案では想定外、想定外の連続でしょう。それを最小限にとどめるためにも水道管のリニューアルは先送りせず進めてほしいと思えます。
- ・水道管が地震で大丈夫なのか、少し不安がある。
- ・水道管の交換状況などを教えてほしい。
- ・水道管等のインフラの耐震整備状況を教えてほしい
- ・長持ちする水道管を作ること

- ・漏水調査や水道管の点検など災害があったときの被害が違ふと思うので大事だと思った。我が家は築40年以上で庭の水道管から水漏れをした時に初めは水たまりだと思ったが、晴れが続いていたので問い合わせで検査と修理をしてもらったので、異常に気づくのも大事だと思った。冬の凍結防止の方法はとて分りやすく、寒い日にはやってみたいと思う。

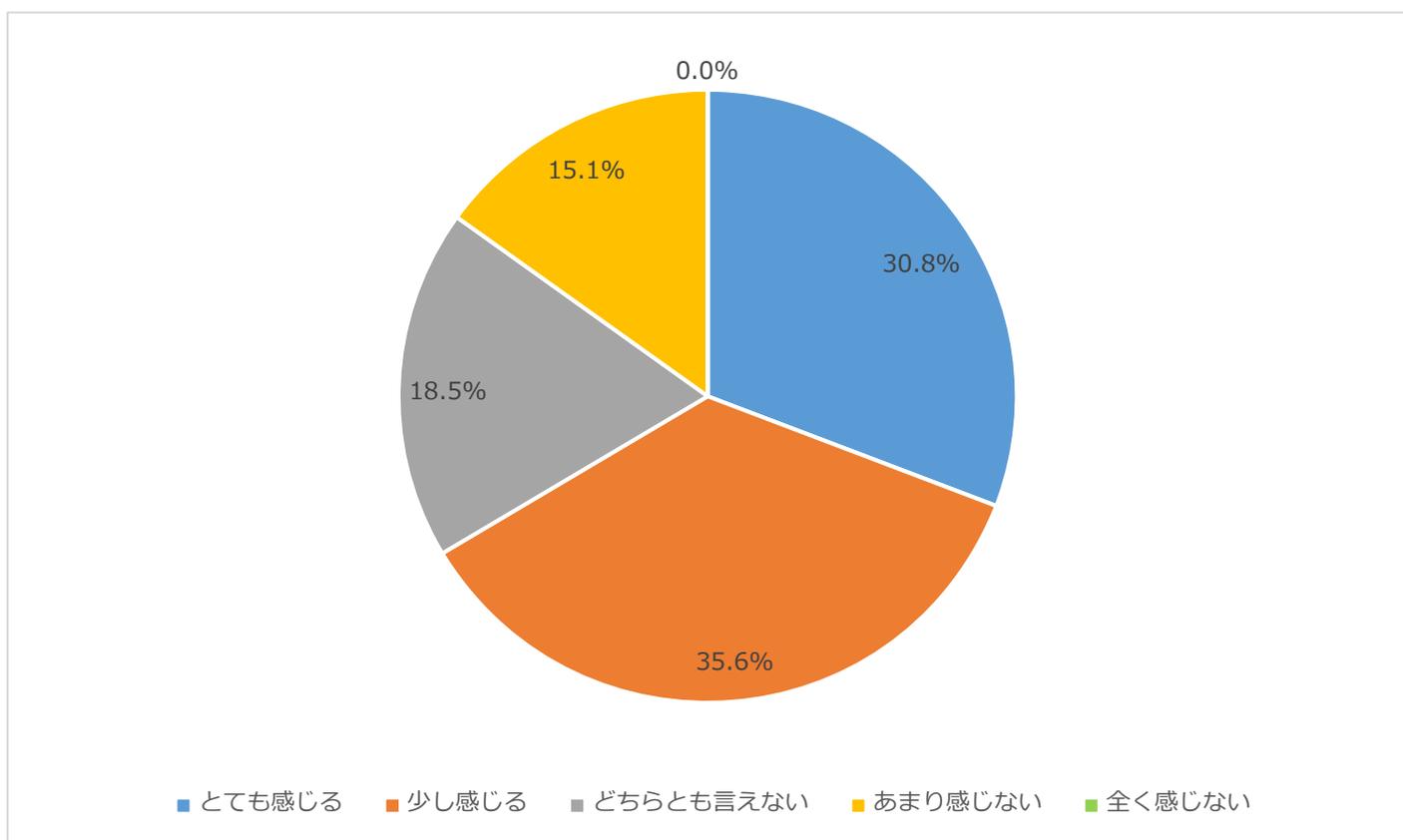
(その他)

- ・記事の前に全戸対象地域に配布しているかの確認作業をしてもらいたい。
- ・令和6年1月号掲載の、ポスターを拝見させて頂きました。  
未来予想図のポスターですが、私でしたら「過去から現在、未来へと安心・安全な水をお届けします」と表記します。
- ・沖縄の米軍基地エリアの水の安全性について興味があるだけに、地元神奈川はどうか？  
公正にデータありの記事を求めたい！

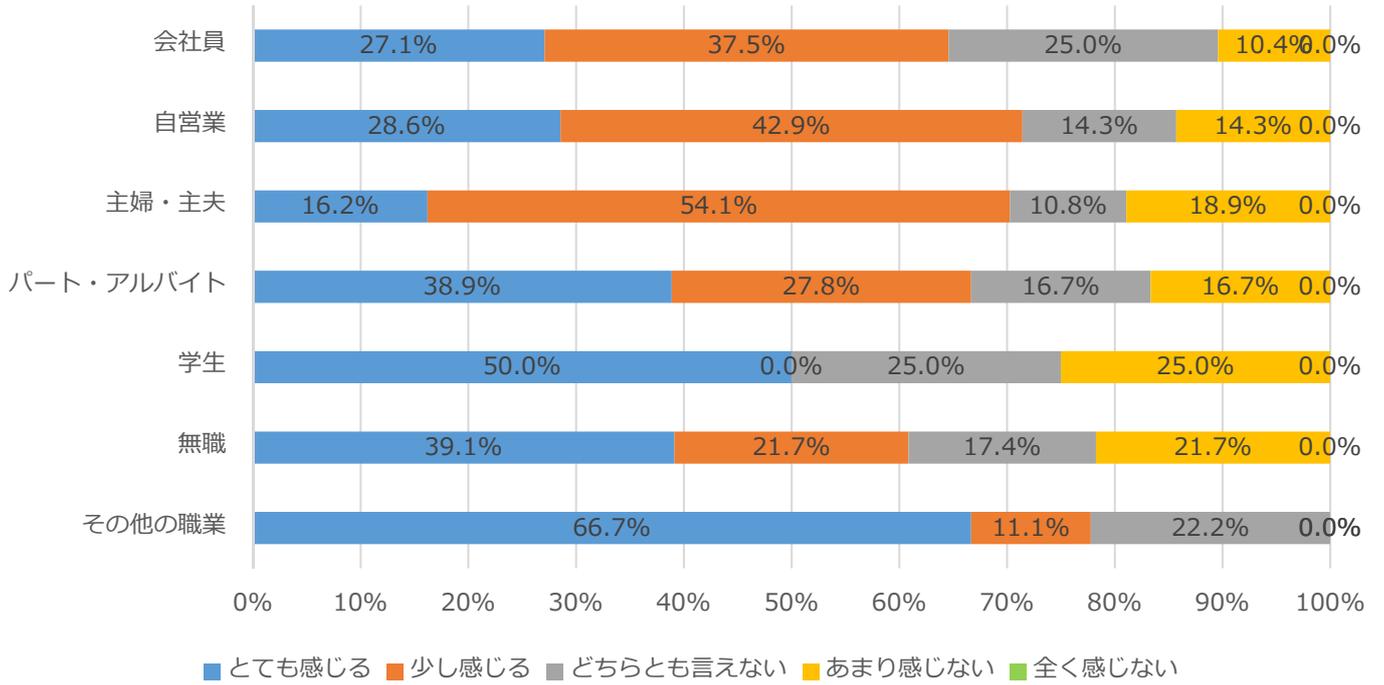
## 質問5 県営水道の情報発信：情報発信力

「県営水道では、水道水に関する情報や、水道施設の老朽化や自然災害への備えに向けた取組などをお客さまに十分にお伝えし、水道事業を進めていきたいと考えていますが、こうした情報を十分得られていると感じますか。」

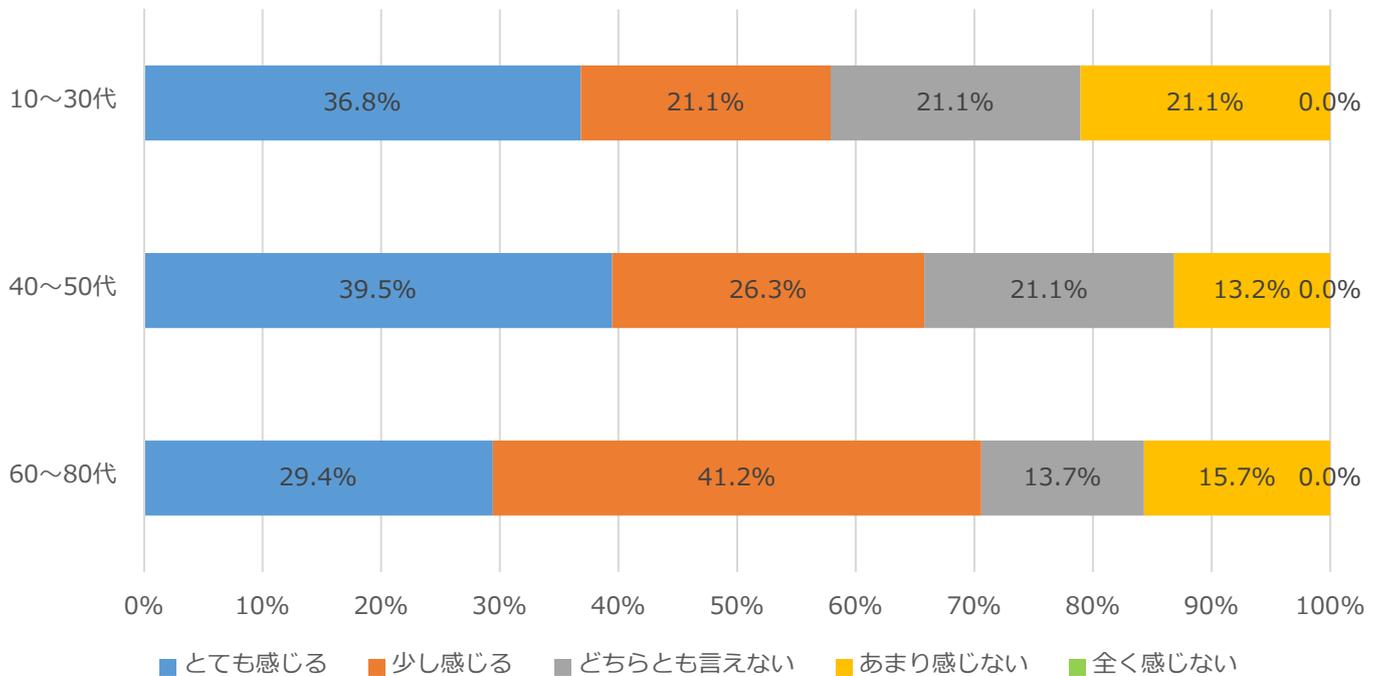
「とても感じる」と回答した人が 30.8%、「少し感じる」と回答した人が 35.6%、「どちらとも言えない」と回答した人が 18.5%、「あまり感じない」と回答した人が 15.1%、「全く感じない」と回答した人が 0.0%となった。



### 職業別



### 年代別



## 質問6 県営水道の情報発信：質問5に付随、改善点

「質問5に関連して、県営水道の情報発信について気になる点や改善すべき点がありましたらご自由に入力してください。」

(情報発信の手段)

- ・LINE やメールなどで定期的にメッセージがあるとよいと思う。
- ・かたい文面ではなく簡単なクイズや一言メモなど、県営水道からの発信が定期的にあることが重要。
- ・このような情報は利用者への理解をしてもらうのに大切なこととおもいます、できれば漫画的な手法を一部でとられても良かったかなと思います。
- ・内容は水道に直結していなくてもよいと思う。
- ・テレビ(tvk)のCMがあつたら、良いと思います。
- ・ほとんどの方は何も知らない関心ないと思います。ただ、水道代金高い、程度でしょうか。
- ・情報発信、イベントも駅前などのサンプリングではなく、自治体単位で催して啓蒙活動していただきたいです。
- ・基本的に水道の情報に関して、広報紙「さがみの水」を見るくらいしか目に触れる機会がないため、情報に接する機会が少ないと思います。市区町村の広報に情報を展開するなど、もう少し目立つようになると、より良いかな？と感じました。そのほうが身近で理解が深まります。
- ・検針の際、チラシ等で広報されると読みやすいです
- ・県営水道事業の広報がまだ足りないと思う。例えば「LINE」等を通じて事業内容・ねらいなどを知らせてはどうか。
- ・水道フレンズになって県営水道についてより興味もてるようになりました
- ・地域のイベントなどでブースを設けて現状を発信してみたらどうでしょうか。
- ・ボロボロになった水道管や最新式の水道管の展示などでも興味がわくと思います

(情報発信の内容)

- ・もっと水道管の老朽化が進んでいることとそれに伴う古い水道管を交換している内容を写真等目に訴えていくことが大事だと感じます。  
また、災害時には、最も大事なインフラの耐震性また復旧に対する対応をもっと具体的にPRすべきと思います。
- ・今回能登の地震があり、断水などニュースで目になると「神奈川はどうなっているのだろうか？」と興味を持ってもらえるので、その際に臨時号でこういう対策をしているとか、家庭でもこうして欲しいなど発信をしてほしい。
- ・将来に対する不安があれば、包み隠さず公開してほしい。
- ・災害時に給水車がすぐきてくれるイメージがあり、実際には県に何台しかないなど普段から自分たちでストックするような発信をしておいて欲しい。
- ・水道管の老朽化や維持管理する費用についてもっと多くの人に発信するとよいと思いました。
- ・ネットの広告も若い人の目についていいのかなと思いました

- ・地震の時に皆様がどう対応されるか、一般市民はどうしたらよいかなど緊急特集をしてくださると助かります

(広報誌「さがみの水」)

- ・「さがみの水」特別版は文字数が多いかなあとと思います。キャッチコピーやイラストを工夫して、日々地道に取り組んでいる状態をアピールしてもらいたいです。  
さがみの水からの情報が頼りなので重要な事柄は随時発行していただきたい。
- ・さがみの水の配布を全戸対象地域に配布をお願いしたい。

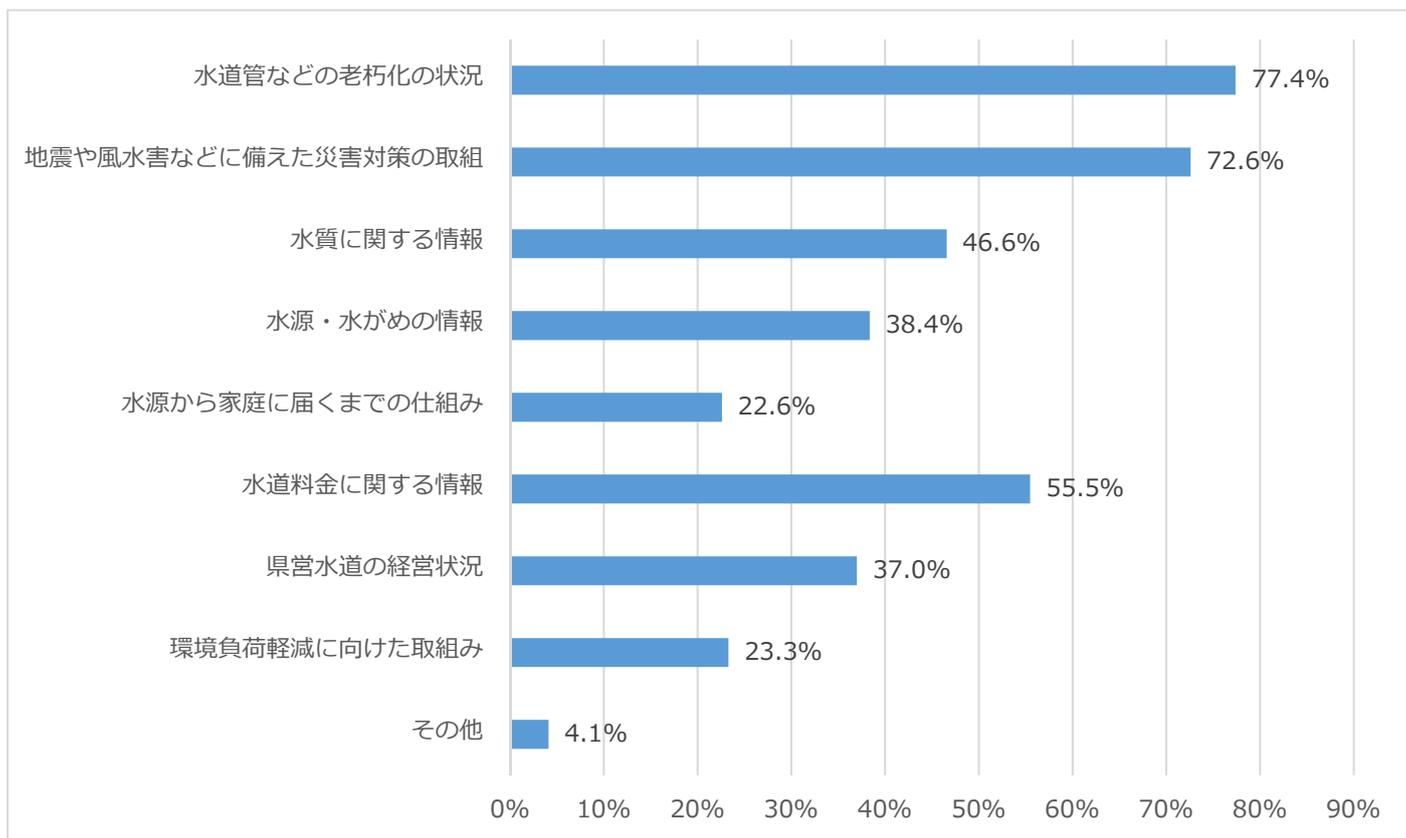
(その他)

- ・浄水場見学に参加させていただき施設の老朽化の問題を知りました。
- ・イベントにより身近に感じる事ができるので今後も参加型のイベントは有効かと思います。
- ・水道フレンズに参加させていただいたのを機に、情報にふれる機会が増えたなと感じています。情報が県民の目にふれる機会にもっと増えたら、関心も持ちやすくなるのではと思います。
- ・水道フレンズ活動によって、たくさんの情報を得ていますが、一般の方への情報発信はもっと頑張っていたらいいと思います。
- ・近所の浄水場にずっと関心を持っていましたが、先日初めて公民館の事業で見学ができました。関心は持っていますが、見学できる機会がなかなかないと思います。

## 質問7 県営水道の情報発信：今後の情報発信

「今後、県営水道からどのような情報を得たいと考えていますか。」（複数回答可）

「水道管などの老朽化の状況」と回答した人の割合が 77.4%と最も高く、次に「地震や風水害などに備えた災害対策の取組」と回答した人の割合が 72.6%となった。「水道料金に関する情報」と回答した人の割合が 55.5%となった。



## 質問8 県営水道の情報発信：質問7に付随、理由

「質問7に関連して、その選択肢を選んだ理由がありましたら入力してください。」

（「水道管などの老朽化の状況」を選択した方）

- ・家の近くでもたまたまに漏水工事等で水道管がどれだけ老朽化しているのか気になる近所の道路で水漏れがあり、気になったので。
- ・能登半島地震では、水道の復旧が、非常に厳しい状況にあります。関東でも大きな地震の発生が予想されていることもあり、水道管の状況は気になります。水はユーティリティーの中で一番大切だから。特に老朽化は災害や水質と直結する。

（「地震や風水害などに備えた災害対策の取組」を選択した方）

- ・石川県の大地震で水が止まったのをニュースで見て、地震や風水害に備えた災害対策、給水などの情報がとても大事だと思いました。
- ・東南海地震など、大きな地震が発生した場合、断水の恐れや、どの程度で回復するのかを知っておきたいことから。

（「水質に関する情報」を選択した方）

- ・安定した水道水の供給を、未来永劫に希望します。

（「水源・水がめの情報」を選択した方）

- ・どれも大事なことなので。

（「水源から家庭に届くまでの仕組み」を選択した方）

- ・家に届くまでの水質の管理方法を知りたいと思いました。

（「水道料金に関する情報」を選択した方）

- ・水道料金のアップについては、経営状況や他の事業体の情報も発信してほしい。

（「県営水道の経営状況」を選択した方）

- ・料金や経営状況は心配してもどうにもなりません私たちが知りたいのは安全で安定した水の供給が行われることです

（「環境負荷低減に向けた取組み」を選択した方）

- ・SDG'sについて、県営水道はどういった取り組みを行っているのか知りたい

（「その他」を選択した方）

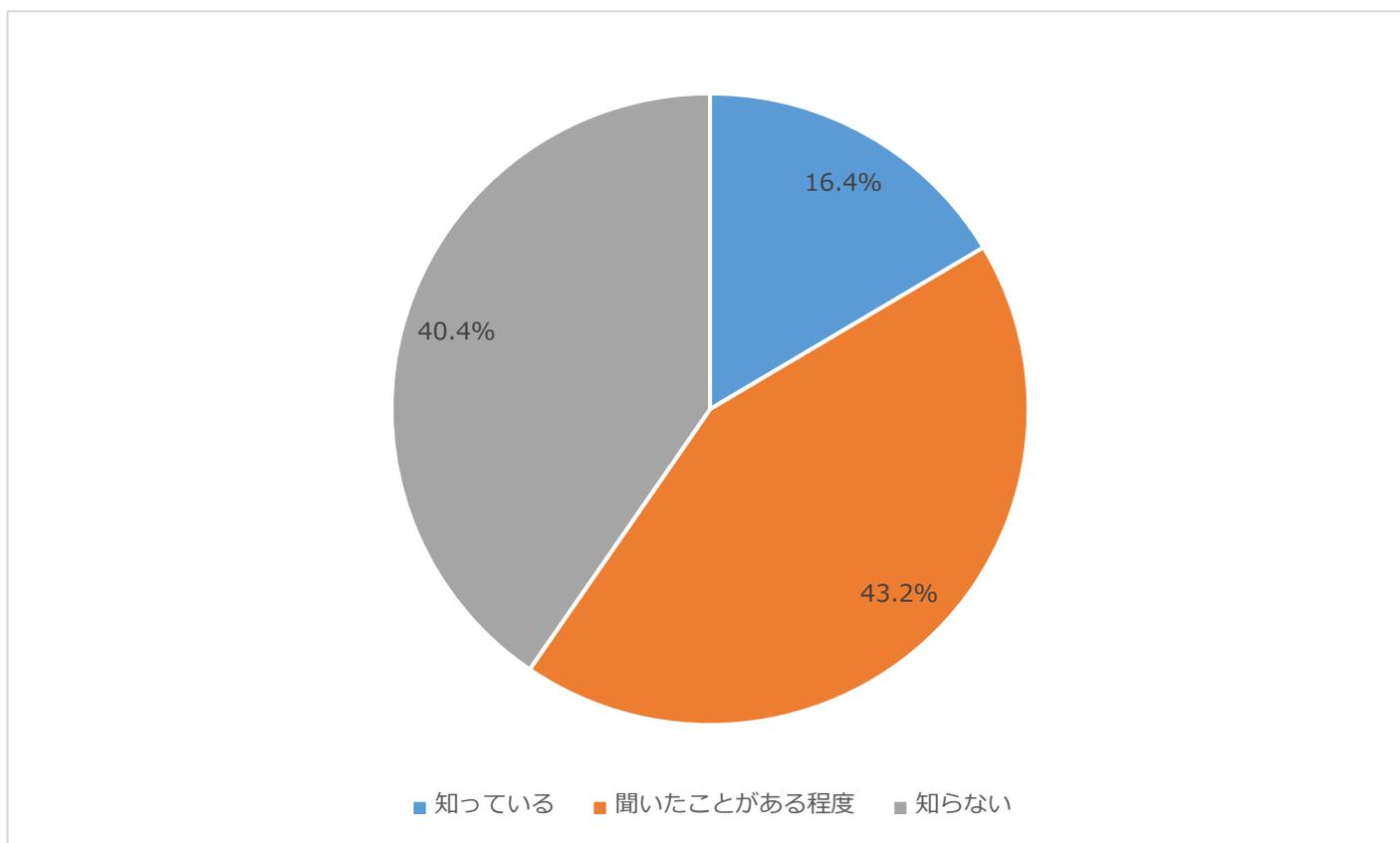
- ・とにかく生活に密着する事業なので、色々な情報を得たいなと感じました。

## 質問9 県営水道の今後の取組：審議会の認知度

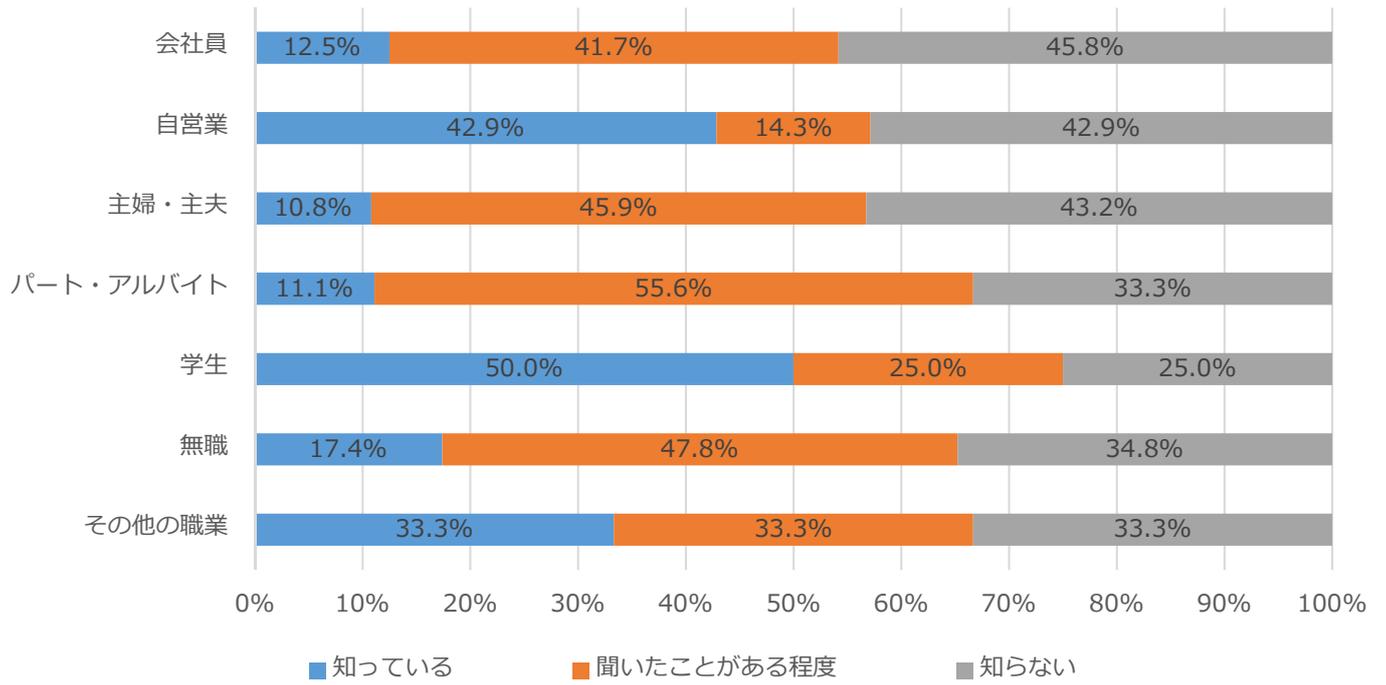
「県営水道では、将来の安定した事業運営に向けて学識経験者や水道利用者等の方々による検討を深めていただくため、「神奈川県営水道事業審議会」を設置し、現在、県営水道事業における施設整備及び水道料金のあり方について審議していただき、昨年11月に答申をいただきました。

この「神奈川県営水道事業審議会」の活動を知っていますか。」

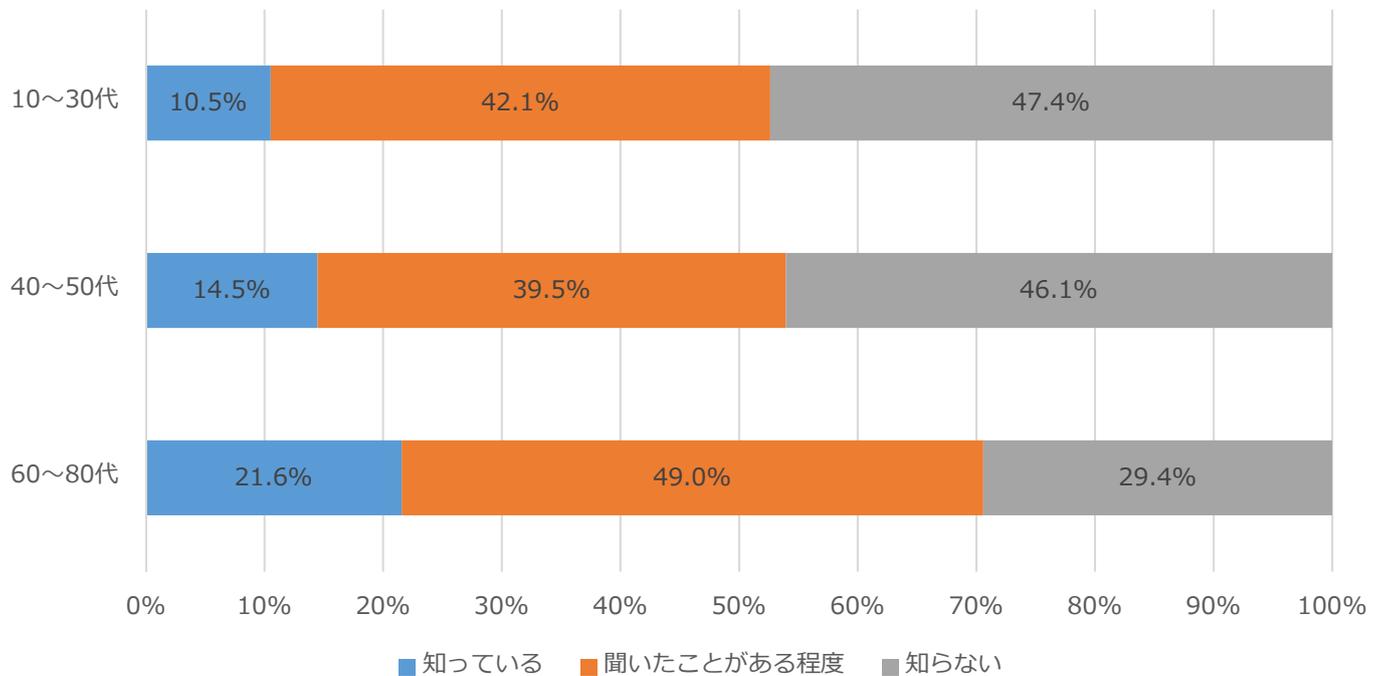
「聞いたことがある程度」と回答した人の割合が43.2%と最も高く、「知らない」と回答した人の割合が40.4%、「知っている」と回答した人の割合は16.4%となった。



### 職業別



### 年代別



## 質問 10 県営水道の今後の取組：県営水道の今後の取組

「水道事業を取り巻く事業環境は、人口減少の進展、水道施設の老朽化、大規模地震発生の懸念など全国的に課題が山積していると言えます。水道フレンズの皆さまから見て県営水道が将来に向けて力を入れていくべきことを、その理由を含めて入力してください。」

(安定供給)

- ・安心して安定的に飲める水の確保
- ・災害時の安定的な水供給。被災した地域の状況を見て電気や水の供給が重要と考えるから。
- ・水は、人にとってとても重要なライフラインであります。  
これからの日常時または災害時に、水道から水がでないことに恐怖を感じます。
- ・安定的に供給できる方法を考えていくべきだと思います。

(災害対策)

- ・お正月の能登半島の地震で、水道の復旧が電気等に比べて遅く、不便だったという声を聞きました。そういった災害時の対策に力を入れてほしいと思います。
- ・価格上昇しても、耐震性耐久性をあげ安全かつ安定供給をお願いします。
- ・自然災害自体は避けられないと思います。
- ・耐震性の高い水道管など、既に対応はされていると思いますが、全てを取り替えるには時間も費用もかかるかと。であれば、発生後の対応や早い復旧のための検討が必要かとは思いますが、大規模地震が発生した時に水が出ないと1番不便なので、災害時対策に力を入れてほしい。

(水道施設の整備)

- ・やはり老朽化対策です。安全な水を供給していくために老朽化した水道管を新しいものに交換していくことは、必要不可欠だと思います。そのために水道料金が多少上がることは、やむを得ないと思います。
- ・インフラは社会基盤となりますので、引き続き整備をお願いいたします。この先、断水が起きないように最低限の施設整備等を重点的に取り組んでいただきたいと思います。
- ・水道施設の老朽化を直していくこと。やはり、安心安全に水が飲めるというのが一番大事なことなので。
- ・水道施設の老朽化対策に力を入れて欲しい。能登半島地震では、水道施設が老朽化しているため復旧にかなり時間がかかる、という記事を読んだから。
- ・大規模地震は避けられないが、老朽化対策は影響人口の多い優先度の高いところから計画的に確実に実行していただきたい。

(その他)

- ・DXを駆使しての合理的な運営が必須だと思います。それが様々な課題を軽減すると思います。物価高で水道料金も値下げしていただけたら嬉しい。
- ・料金の値上げは、少ないほうが良いが安心安全を考えたら仕方ないのかもしれない。

## 質問 11 水道フレンズについて：水道フレンズ交流会の活動について

水道フレンズ交流会において、聞きたい講義または意見交換で話し合いたいテーマがありましたら入力してください。

(例：「今後の水道料金」、「県営水道の災害対策」、「県営水道の水質」など)

- ・「県営水道の災害対策」
- ・「県営水道の安全性」
- ・「県営水道の経営状態と今後の収支予測」
- ・「今後の水道料金」
- ・「水道管の耐震化について」
- ・「老朽化の現状と対策」
- ・「水道料金請求書の見方」

## 質問 12 水道フレンズについて：水道フレンズ交流会の活動について

今までのあるいはこれからの水道フレンズ活動について、ご意見・ご感想等がありましたらご自由に入力してください。

(ご意見)

- ・ 県営水道利用者のみならず、他の水道利用者の実情やご意見も伺ってみたいです。
- ・ 交流会、施設見学等を行う際には、出来るだけ近くの方を対象に参加しやすいようにしたらどうでしょうか？
- ・ 今くらいのペース、アンケートに答えられるくらいで良いと思います。
- ・ 次世代を担う子どもたちが興味を持てるイベントがあると参加させたい
- ・ 小さい子どもと一緒に参加できるイベントとかやってほしい。ダムエレキくんに会いたい
- ・ 水道に関する雑学系の豆知識みたいなものがあるとより興味がわいたりするのかなと思いました。
- ・ 難しい内容も大切ですが、皆が楽しく参加できるような企画を考えていただけるとうれいです。

(ご感想)

- ・ いい取り組みだとおもうので、これからも続けていって下さい
- ・ いつも楽しい交流会やさがみの水での情報発信ありがとうございます。ぜひ、情報発信の徹底でお役に立てれば幸いです。
- ・ かなり長く活動に参加しています 大変勉強になりありがたく思っています
- ・ なかなか講習会などには参加できないので定期的な情報発信をこれからもお願いします。
- ・ フレンズ活動で、水道をより身近に感じるようになります！
- ・ 交流会に参加すると自分では気づきにくいことが気づけるため有意義です。これからも積極的

に参加したいと思っています

- 前回参加させていただき、給水体験などとてもわかりやすく自信がつけました！おかげさまで本年度の年始早々の能登地方地震津波災害がより一層私ごとには感じられました。今後もこのような取り組みがパワーアップして継続される事を期待しています！

**<資料> 令和5年度 県営水道フレンズアンケート調査票**  
(※アンケート調査は終了しています。)

〔基本情報〕

- 質問 名前【必須】  
質問 フレンズ番号  
質問 登録メールアドレス【必須】  
質問 職業【必須】

〔水道水の飲み方〕

質問1 普段から県営水道の水道水を飲んでいますか。【必須】

- 1 直接飲むことが多いと思う  
(煮沸後の水道水をコーヒー等に使用する場合も含む)
- 2 浄水器等を使用して飲むことが多いと思う
- 3 ほとんど水道水は飲まないと思う

質問2 質問1に関連して、その選択肢を選んだ理由がありましたら入力してください。

〔県営水道の情報発信〕

質問3 県営水道の広報紙「さがみの水」を知っていますか。【必須】

- 1 知っている
- 2 聞いたことがある程度
- 3 知らない

質問4 県営水道では、これからも事業を持続していくための課題を、水道水をお使いいただいている皆さんに、より身近な問題として一緒に考えていただくため、令和4年1月から広報紙「さがみの水」の特別版として新たに紙面を増やし、特集を組んできました。

令和6年1月発行の「さがみの水」特別版「100年水道へ向けて」についてお聞きします。

電子申請システム上に参考で「さがみの水」特別版を添付しています。

※添付ファイルが読みづらい場合、下記 URL に掲載していますのでご覧ください。

[https://www.pref.kanagawa.jp/documents/4182/sagami\\_vol93s.pdf](https://www.pref.kanagawa.jp/documents/4182/sagami_vol93s.pdf)

記事を読んで気になったところや、その他ご意見・ご感想を自由に入力してください。【必須】

(例：「〇〇の記事が分かりやすかった(分かりにくかった)」、「〇〇について詳しく教えてほしい」など)

質問5 県営水道では、水道水に関する情報や、水道施設の老朽化や自然災害への備えに向けた取組など

をお客さまに十分にお伝えし、水道事業を進めていきたいと考えていますが、こうした情報を十分得られていると感じますか。【必須】

- 1 とても感じる
- 2 少し感じる
- 3 どちらとも言えない
- 4 あまり感じない
- 5 全く感じない

質問6 質問5に関連して、県営水道の情報発信について気になる点や改善すべき点がありましたらご自由に入力してください。

質問7 今後、県営水道からどのような情報を得たいと考えていますか。（複数回答可）【必須】

- 1 水道管などの老朽化の状況
- 2 地震や風水害などに備えた災害対策の取組
- 3 水質に関する情報
- 4 水源・水がめの情報
- 5 水源から家庭に届くまでの仕組み
- 6 水道料金に関する情報
- 7 県営水道の経営状況
- 8 環境負荷低減に向けた取組み
- 9 その他

質問8 質問7に関連して、その選択肢を選んだ理由がありましたら入力してください。

〔県営水道の今後の取組〕

質問9 県営水道では、将来の安定した事業運営に向けて学識経験者や水道使用者等の方々による検討を深めていただくため、「神奈川県営水道事業審議会」を設置し、現在、県営水道事業における施設整備及び水道料金のあり方について審議していただき、昨年11月に答申をいただきました。

この「神奈川県営水道事業審議会」の活動を知っていますか。【必須】

- 1 知っている
- 2 聞いたことがある程度
- 3 知らない

質問10 水道事業を取り巻く事業環境は、人口減少の進展、水道施設の老朽化、大規模地震発生への懸念など全国的に課題が山積していると言えます。水道フレンズの皆さまから見て県営水道が将来に向けて力を入れていくべきことを、その理由を含めて入力してください。【必須】

〔水道フレンズ交流会の活動〕

質問 11 水道フレンズ交流会において、聞きたい講義または意見交換で話し合いたいテーマがありましたら入力してください。

（例：「今後の水道料金」、「県営水道の災害対策」、「県営水道の水質」など）

質問 12 今までのあるいはこれからの水道フレンズ活動について、ご意見・ご感想等がありましたらご自由に入力してください。